

学生向け講座「スマホサービスクリエイター養成ブートキャンプ」が日経産業新聞で紹介されました。

2011/11/11

11月11日の日経産業新聞で、弊社の取り組みである学生向け講座「スマホサービスクリエイター養成ブートキャンプ」を紹介していただきました。

ソフト開発会社のアナログトゥエルヴ（東京・千代田、赤松隆社長）は学生向けに、スマートフォン（高機能携帯電話IIスマホ）のアプリケーションソフト開発者を育成する講座を始める。来年1月に予定する1次審査を通過すると、プロのクリエイターとともに企画会議に参加できるようになるなど実践的な内容

アナログトゥエルヴ

アプリ開発 学生向け講座

に重きを置いている。「スマホサービスクリエイター養成ブートキャンプ」と名付けた講座の募集を11月中旬から受け付ける。専門学校生や大学生などが対象。応募書類では「自己PR」を柱とし、どんなクリエイターを目指すのかを書いてもらう。書類による1次審査で約30人に絞り込み、チー

来年1月に1次審査

ムに分かれて合計30時間ほど実践的な講習をする。実際のアプリ制作を競わせ来年2月に最優秀賞を決める。最優秀チームには報奨金を与える。デザイナーやプログラマーを目指す学生の掘り起こしを狙うほか、インターンや社員としての登用にもつなげる。最大300件程度の応募を想定している。